

補助金評価シート

区分	重点(重点以外)	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	平成26年4月1日	終期	平成29年3月31日
補助事業名 〔下段に制度概要を記載〕	公害防止施設資金助成金利子補給金						
款・項・目	衛生費・保健衛生費・環境保全費						
所属等	環境部 環境対策課 騒音係 電話025-226-1375						

年 度	26年度(1年目)	27年度(2年目)	28年度(3年目)
予算額等の推移	予算(千円) 648 決算(千円) 299	628 243	501 261
補 助 率	信用保証:有約74%, 無約58%	信用保証:有約74%, 無約58%	信用保証:有約73%, 無約56%
目 標	新規融資件数 1件/年 <目標が数値でない場合の評価方法>		
目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上		100.0% 1件
	達成率 80%以上		
	達成率 50%以上		
	達成率 50%未満	0.0% 0件	0.0% 0件
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください		
補助事業者による情報の公表		可能な限り、事業者ホームページなどにより新潟市からの補助金を受けている旨表示する。	

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	×				
		b. 補助率は1/2以内か	-	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>				
		c. 補助額が5万円以上になっているか	-	g. 目標は数値化されているか	<input type="radio"/>				
		d. 収入が過充當になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>				
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 公害苦情の早期解決に不可欠な制度であることから、今後も制度の活用の周知につとめる。 <g～hにおける取組>							
	目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかつたか> 市民からの苦情に対して、設備改善等の指導をする際、当該事業を紹介しているが、融資を受けなかつたため。							
	① 拡充・改善(補助率、補助額、補助対象経費、その他) ② 繼続 ③ 廃止								
	①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること								
	公害防止のための、設備改善等に要する資金を中小事業者へ支援(低利の融資及び利子補給)し公害苦情の早期解決を図る制度であり、経営基盤の弱い中小事業者のセーフティネットとして、制度の継続は不可欠である。								